

生活衛生関係営業の生産性向上にむけて

Report

消費者動向②：銭湯・公衆浴場編

— 調査結果報告書 —

目次

項目	ページ
調査概要	2
調査結果 2021年調査と2018年調査の比較	3
銭湯・公衆浴場、スーパー銭湯・スパの利用状況（最近1年間）	4
銭湯・公衆浴場の利用時間帯	6
銭湯・公衆浴場を選ぶ条件	7
スーパー銭湯やスパを選ぶ条件	8
銭湯・公衆浴場に通う理由	9
銭湯・公衆浴場を検討する際の情報源	10
銭湯・公衆浴場を利用しない理由	11
まとめ	13
参考 2021年調査における店舗利用頻度の変化	16

調査概要

調査方法

インターネット調査

調査地域

全国

抽出方法

楽天インサイトアンケートモニターおよび提携先モニター、かつ、2018年実施調査の回答者より抽出

有効回収数

本調査：7,817サンプル（外食：2,764サンプル／卸：2,242サンプル／サービス・施設：2,811サンプル）

集計対象

調査結果 2021年調査と2018年調査の比較

→2018年実施調査で最近3年以内に銭湯・公衆浴場の利用経験があると回答した20～60代の男女（1,037サンプル）

参考 コロナ禍における店舗利用頻度の変化 → すべての回答者（7,817サンプル）

調査期間

2021年4月28日～2021年5月12日

調査 実施機関

実査：楽天インサイト株式会社／分析：株式会社日本能率協会総合研究所

調査結果

2021年調査と2018年調査の比較

銭湯・公衆浴場、スーパー銭湯・スパの利用頻度（最近1年間）

Point

- 銭湯・公衆浴場は「最近1年間では利用していない」の割合が最も高く59.9%。
- スーパー銭湯・スパも「最近1年間では利用していない」の割合が最も高く53.2%。
- 「銭湯・公衆浴場」「スーパー銭湯・スパ」ともに、2018年から2021年にかけて、最近1年間の利用頻度が大きく減少している。

【設問文】あなたは最近1年間に銭湯・公衆浴場を、どのくらいの頻度で利用されていますか。（単一回答）

■ 週に1回以上 ■ 月に2～3回程度 ■ 月1回程度 ■ 2～3か月に1回程度 ■ 年2～3回程度 ■ 年1回程度 ■ 最近1年間では利用していない

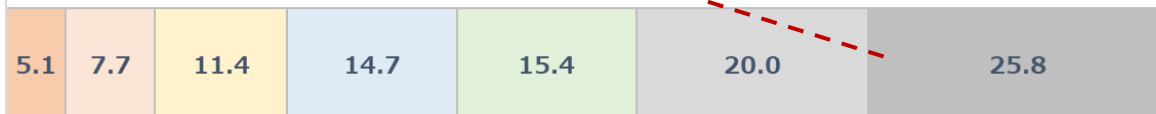
0% 20% 40% 60% 80% 100%

銭湯 公衆浴場

2021年 (n=546)



2018年 (n=546)



スーパー銭湯 スパ

2021年 (n=1037)



2018年 (n=1037)



銭湯・公衆浴場、スーパー銭湯・スパのの利用状況：性年代別

Point

- 「最近1年間では利用していない」を性年代別にみると、銭湯・公衆浴場も、スーパー銭湯やスパも、いずれの区分においても「最近1年間では利用していない」割合が大きく増加している。

【設問文】あなたは最近1年間に銭湯・公衆浴場を、どのくらいの頻度で利用されていますか。（単一回答）

銭湯・公衆浴場の利用状況：最近1年間では利用していない

性年代	調査年	%
男性20-39歳	2021年 (n=70)	51.4
	2018年 (n=89)	20.2
男性40-69歳	2021年 (n=272)	58.1
	2018年 (n=253)	24.1
女性20-39歳	2021年 (n=35)	65.7
	2018年 (n=45)	31.1
女性40-69歳	2021年 (n=169)	65.1
	2018年 (n=159)	30.2

スーパー銭湯やスパの利用状況：最近1年間では利用していない

性年代	調査年	%
男性20-39歳	2021年 (n=109)	45.0
	2018年 (n=138)	14.5
男性40-69歳	2021年 (n=522)	50.0
	2018年 (n=493)	14.8
女性20-39歳	2021年 (n=69)	53.6
	2018年 (n=85)	22.4
女性40-69歳	2021年 (n=337)	60.8
	2018年 (n=321)	21.8

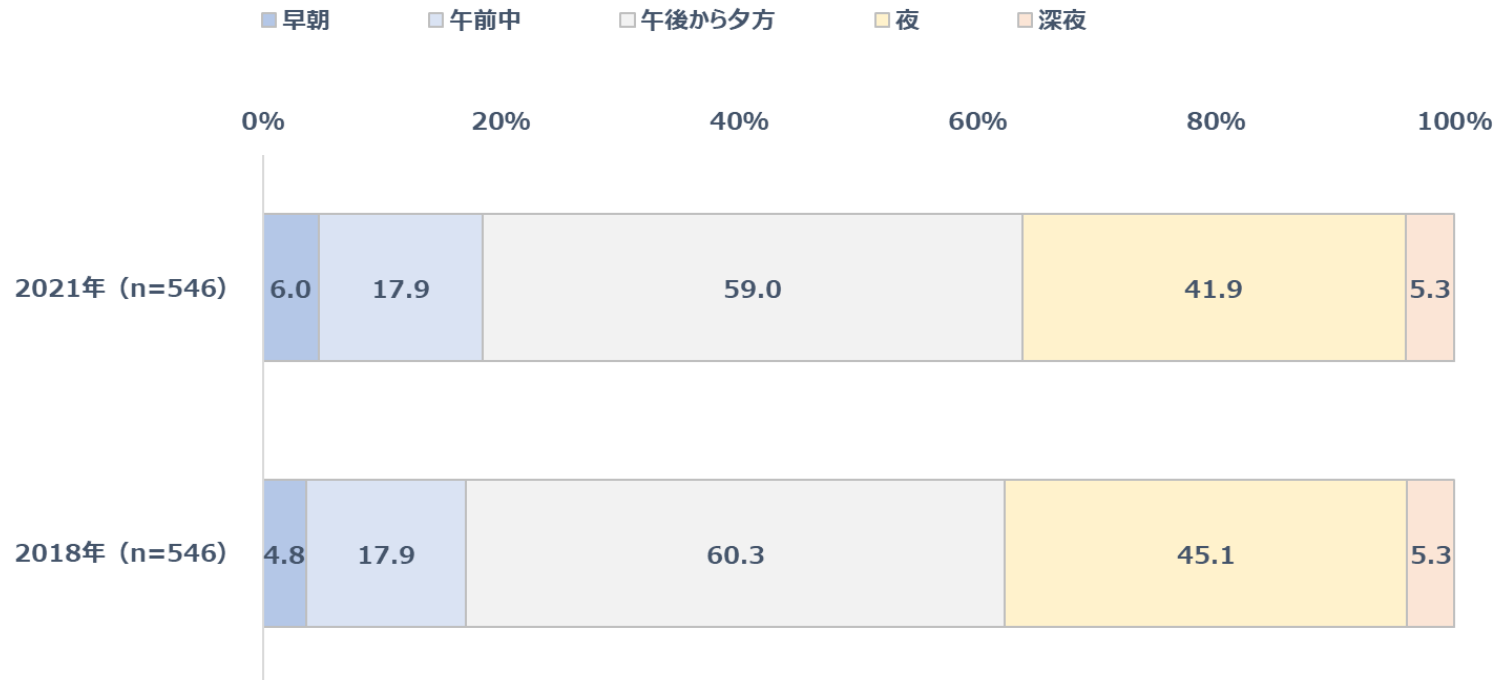
銭湯・公衆浴場の利用時間帯

Point

- 銭湯・公衆浴場の利用時間帯は、「午後から夕方」の割合が最も高く59.0%、次いで「夜」41.9%。
- 2021年と2018年との間に大きな差は見られない。

【設問文】あなたが銭湯・公衆浴場（スーパー銭湯やスパを除く）を利用するのはどのようなときですか。（単一回答）

<集計対象：2021年実施調査で銭湯・公衆浴場（スーパー銭湯・スパを除く）を最近3年以内で利用したことがあると答えた回答者>



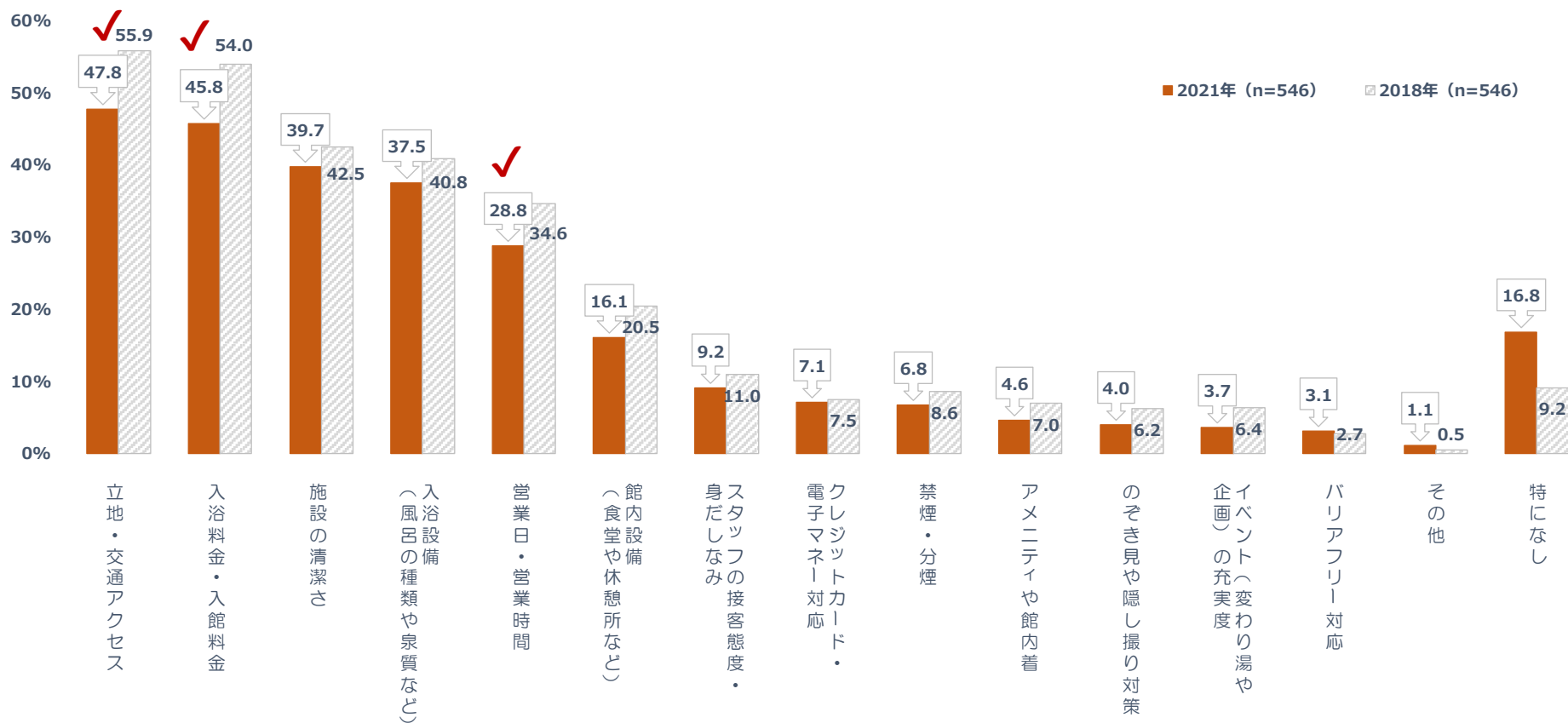
銭湯・公衆浴場を選ぶ条件

Point

- 銭湯・公衆浴場を選ぶ条件は、「立地・交通アクセス」47.8%、「入浴料金・入館料金」45.8%の割合が高く、次いで「施設の清潔さ」39.7%。
- 2018年から2021年にかけて、「立地・交通アクセス」「入浴料金・入館料金」「営業日・営業時間」の割合が減少している。

【設問文】あなたが銭湯・公衆浴場等を選ぶ条件をお答えください。（複数回答）

<集計対象：銭湯・公衆浴場（スーパー銭湯・スパを除く）を最近3年以内で利用したことがあると答えた回答者>



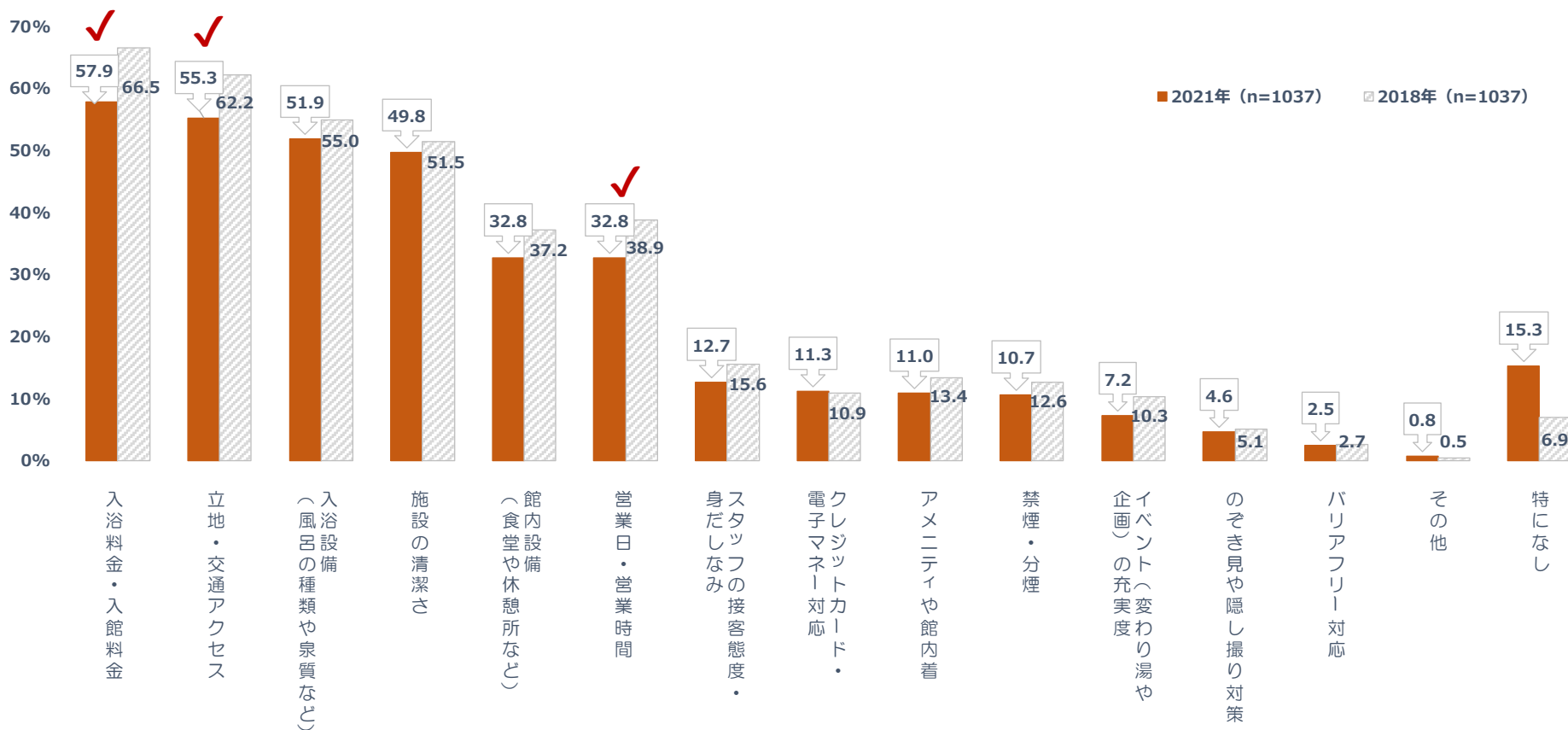
スーパー銭湯やスパを選ぶ条件

Point

- スーパー銭湯やスパを選ぶ条件は、「入浴料金・入館料金」57.9%、「立地・交通アクセス」55.3%の割合が高く、次いで「入浴設備」51.9%、「施設の清潔さ」49.8%の順。
- 2018年から2021年にかけて、「入浴料金・入館料金」「立地・交通アクセス」「営業日・営業時間」の割合が減少している。

【設問文】あなたが銭湯・公衆浴場等を選ぶ条件をお答えください。（複数回答）

<集計対象：スーパー銭湯・スパを最近3年以内で利用したことがあると答えた回答者>



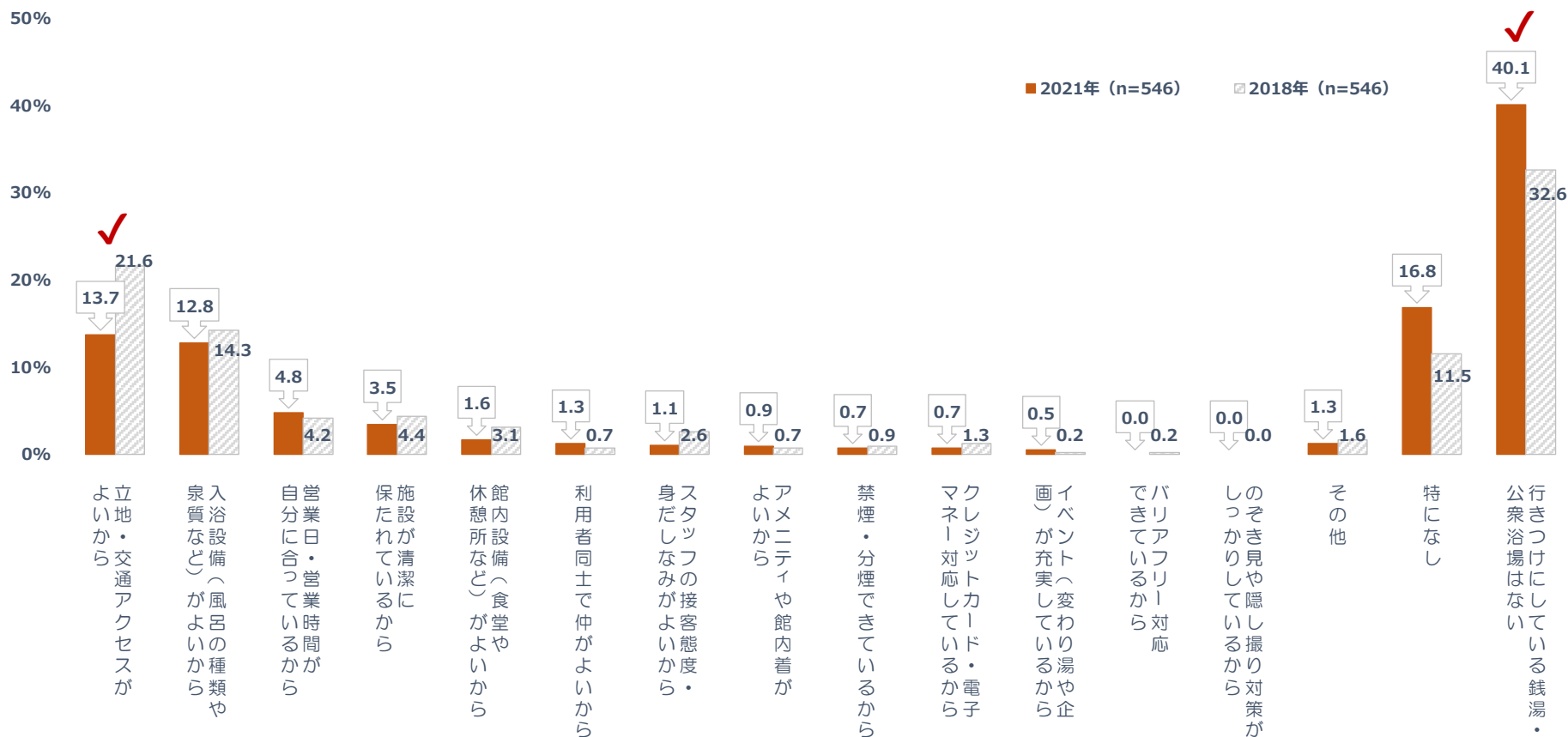
銭湯・公衆浴場に通う理由

Point

- 銭湯・公衆浴場に通う理由は、「立地・交通アクセスがよいから」が最も割合が高く13.7%、次いで「入浴設備がよいから」12.8%、「営業日・営業時間が自分に合っているから」4.8%。
- 2018年から2021年にかけて、「行きつけにしている銭湯・公衆浴場はない」の割合が増加し、「立地・交通アクセスがよいから」の割合が減少している。

【設問文】あなたが行きつけにしている銭湯・公衆浴場（スーパー銭湯やスパを除く）に通う理由として最もあてはまるものをお答えください。（単一回答）

<集計対象：銭湯・公衆浴場（スーパー銭湯・スパを除く）を最近3年以内で利用したことがあると答えた回答者>



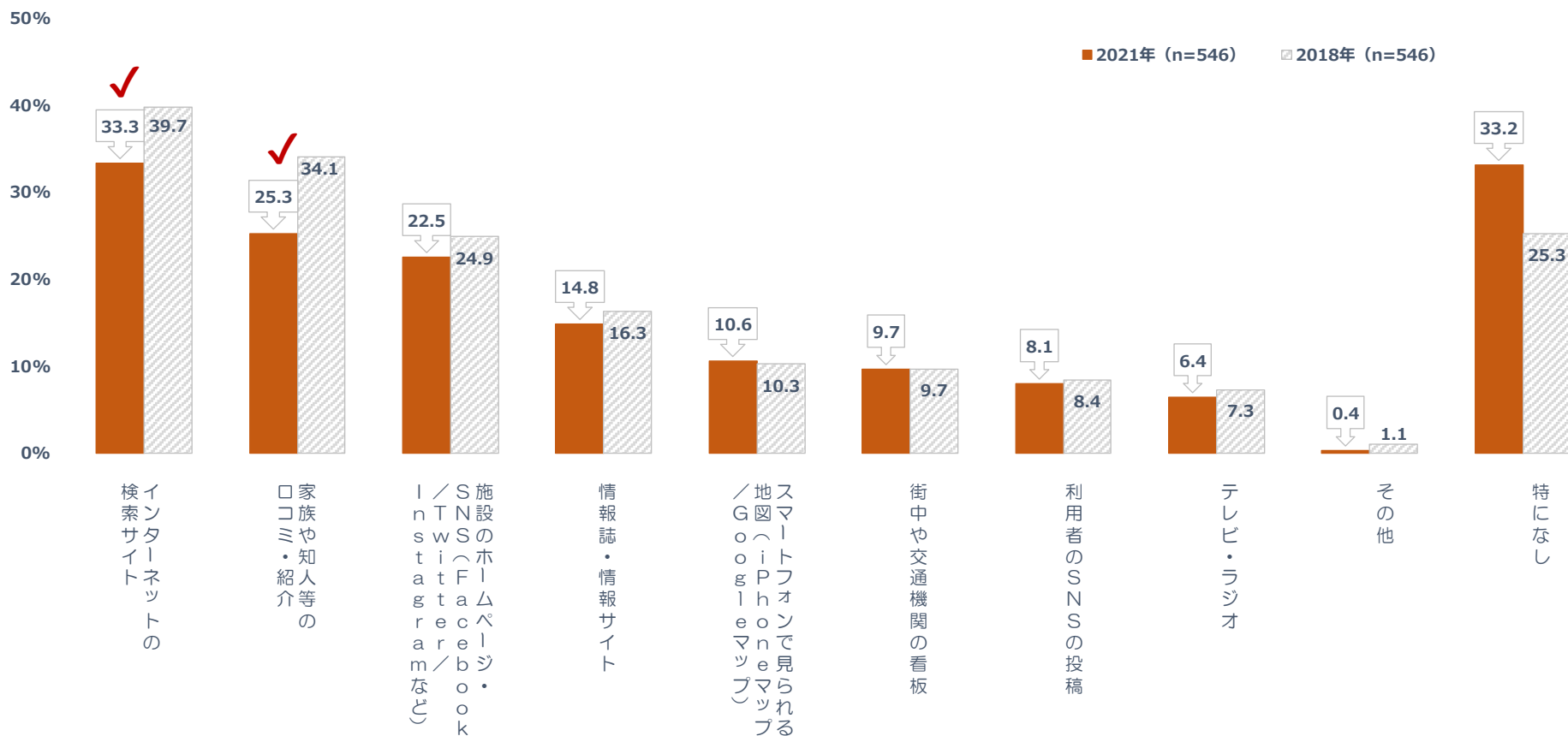
銭湯・公衆浴場を検討する際の情報源

Point

- 銭湯・公衆浴場の情報源は、「インターネットの検索サイト」の割合が最も高く33.3%、次いで「家族や知人等の口コミ・紹介」25.3%、「施設のホームページ・SNS」22.5%。
- 2018年から2021年にかけて、「インターネットの検索サイト」「家族や知人等の口コミ・紹介」の割合が減少している。

【設問文】あなたは銭湯・公衆浴場（スーパー銭湯やスパを除く）を検討する際に、どのような情報源を活用していますか。（複数回答）

<集計対象：銭湯・公衆浴場（スーパー銭湯・スパを除く）を最近3年以内で利用したことがあると答えた回答者>



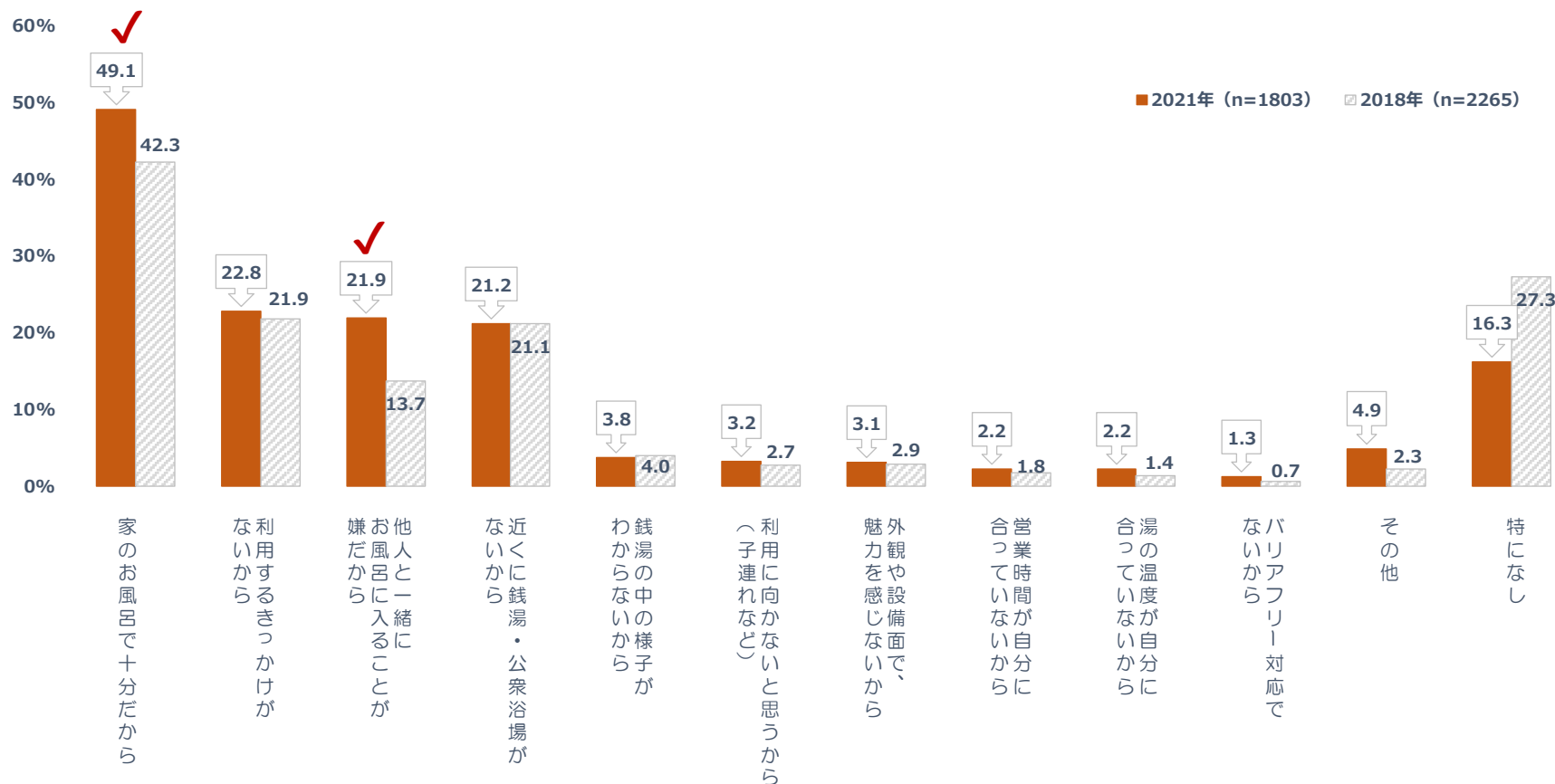
銭湯・公衆浴場を利用しない理由

Point

- 「家のお風呂で十分だから」が最も割合が高く49.1%。次いで「利用するきっかけがないから」22.8%、「他人と一緒に風呂に入ることが嫌だから」21.9%。
- 2018年から2021年にかけて、「家のお風呂で十分だから」「他人と一緒に風呂に入ることが嫌だから」の割合が増加している。

【設問文】銭湯・公衆浴場（スーパー銭湯・スパを除く）を利用しないのはどうしてですか。（複数回答）

<集計対象：最近3年以内に銭湯・公衆浴場の利用したことがないと答えた回答者>



銭湯・公衆浴場を利用しない理由：性年代別

Point

- 「家のお風呂で十分だから」「他人と一緒に風呂に入ることが嫌だから」を性年代別にみると、男女ともに40-69歳の割合が増加している。

【設問文】銭湯・公衆浴場（スーパー銭湯・スパを除く）を利用しないのはどうしてですか。（複数回答）

<集計対象：最近3年以内に銭湯・公衆浴場の利用したことがないと答えた回答者>

銭湯・公衆浴場を利用しない理由：家のお風呂で十分だから

性年代	調査年	%
男性20-39歳	2021年 (n=153)	47.7
	2018年 (n=244)	41.0
男性40-69歳	2021年 (n=869)	49.8
	2018年 (n=1042)	42.4
女性20-39歳	2021年 (n=123)	48.8
	2018年 (n=196)	45.4
女性40-69歳	2021年 (n=658)	48.6
	2018年 (n=783)	41.6

銭湯・公衆浴場を利用しない理由：他人と一緒に風呂に入ることが嫌だから

性年代	調査年	%
男性20-39歳	2021年 (n=153)	19.6
	2018年 (n=244)	18.0
男性40-69歳	2021年 (n=869)	15.2
	2018年 (n=1042)	8.3
女性20-39歳	2021年 (n=123)	32.5
	2018年 (n=196)	21.9
女性40-69歳	2021年 (n=658)	29.3
	2018年 (n=783)	17.5

まとめ

まとめ：銭湯・公衆浴場

2021年調査全体傾向

銭湯・公衆浴場、スーパー銭湯・スパの利用状況

- 銭湯・公衆浴場は「最近1年間では利用していない」の割合が最も高く59.9%。
- スーパー銭湯・スパも「最近1年間では利用していない」の割合が最も高く53.2%。

銭湯・公衆浴場の利用時間帯

- 利用時間帯について「午後から夕方」の割合が最も高く59.0%、次いで「夜」41.9%。

銭湯・公衆浴場を選ぶ条件

- 「立地・交通アクセス」47.8%、「入浴料金・入館料金」45.8%の割合が高く、次いで「施設の清潔さ」39.7%。

スーパー銭湯・スパを選ぶ条件

- 「入浴料金・入館料金」57.9%、「立地・交通アクセス」55.3%の割合が高く、次いで「入浴設備」51.9%、「施設の清潔さ」49.8%の順。。

銭湯・公衆浴場に通う理由

- 「立地・交通アクセスがよいから」が最も割合が高く13.7%、次いで「入浴設備がよいから」12.8%、「営業日・営業時間が自分に合っているから」4.8%。

2018年調査と比較した2021年調査の特徴

- 「銭湯・公衆浴場」「スーパー銭湯・スパ」ともに、2018年から2021年にかけて、最近1年間の利用頻度が大きく減少している。
- 2021年と2018年との間に大きな差は見られない。
- 2018年から2021年にかけて、「立地・交通アクセス」「入浴料金・入館料金」「営業日・営業時間」の割合が減少している。
- 2018年から2021年にかけて、「入浴料金・入館料金」「立地・交通アクセス」「営業日・営業時間」の割合が減少している。
- 2018年から2021年にかけて、「行きつけにしている銭湯・公衆浴場はない」の割合が増加し、「立地・交通アクセスがよいから」の割合が減少している。

まとめ：銭湯・公衆浴場

銭湯・公衆浴場を検討する際の情報源

銭湯・公衆浴場を利用しない理由

2021年調査全体傾向

- 「インターネットの検索サイト」の割合が最も高く33.3%、次いで「家族や知人等の口コミ・紹介」25.3%、「施設のホームページ・SNS」22.5%。
- 「家のお風呂で十分だから」が最も割合が高く49.1%。次いで「利用するきっかけがないから」22.8%、「他人と一緒に風呂に入ることが嫌だから」21.9%。

2018年調査と比較した2021年調査の特徴

- 2018年から2021年にかけて、「インターネットの検索サイト」「家族や知人等の口コミ・紹介」の割合が減少している。
- 2018年から2021年にかけて、「家のお風呂で十分だから」「他人と一緒に風呂に入ることが嫌だから」の割合が増加している。

参考

2021年調査における店舗利用頻度の変化

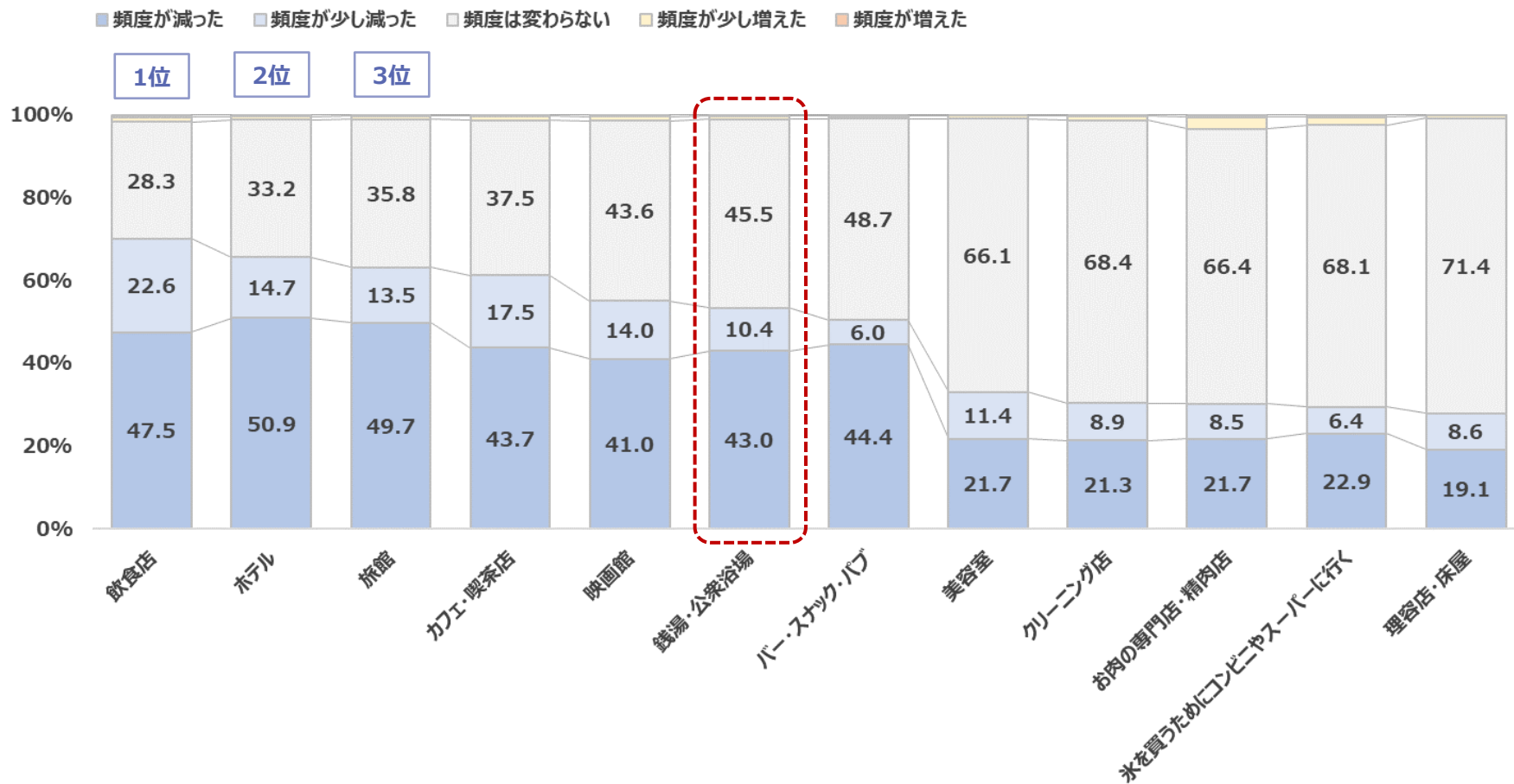
※次ページの全体ランキングは、消費者動向①「コロナ禍における消費者意識・行動」 P12の再掲

コロナ禍における店舗利用頻度の変化：全体ランキング

Point

- ・ 飲食業、宿泊業、映画、公衆浴場業、社交業の利用頻度の低下が大きい。
- ・ 「銭湯・公衆浴場」は、53.3%が「減少した（減った+少し減った）」と回答している。

【設問文】コロナ禍により、以下のお店・サービスの利用頻度はどのように変化しましたか。（単一回答）



コロナ禍における店舗利用頻度の変化：性年代別

Point

- 性年代別でみると、男性20-39歳の頻度が50%をわずかに下回っている。

【設問文】コロナ禍により、以下のお店・サービスの利用頻度はどのように変化しましたか。（単一回答）

銭湯・公衆浴場

